

長野高校 2 学年 SGH 通信	かかわ 五世界に繋る	金鷄ファイルに保存 第 19 号 (通算 45 号) 2016 年 12 月 22 日 (木)
------------------------	---------------	---

# 台湾研修旅行に向けて

## 《連絡》

- 学校交流の際に使用するネームホルダーは必ず返却してください。  
(昨年度、捨ててしまった先輩がいました。SGH の備品です。)
- 個人の間を持って、ただ楽しいだけの旅行ではなく今後活かせるような楽しい旅行にしましょう。

いよいよ台湾研修旅行が近づいてきました。旅行は準備 8 割！！事前配布された資料やしおりをよく読んで、準備を整えておきましょう。また、学年通信・「KANO」観賞、英プロでの事前交流などを通じて、学校交流やコース別フィールドワークについても事前準備を怠りなく行っていることと思います。

さて、台湾研修旅行は修学旅行ではなく、研修旅行です・・・

『〇修学：学問や知識を学びおさめること。

〇研修：学問・技能などをみがき修得すること。特に、職務に対する理解を深め、習熟するために学習すること。』（大辞林 第三版）

とあります。つまり、研修とは、学んで知識を治めることだけでなく、学んだ知識をどう利用するのか。主体的な行動を伴う学びと言えるかもしれません。今回の研修旅行は SGH 事業の一環として位置付けられています。まして観光旅行ではありません。多少ですが、旅行に際しての補助も出ています。自分たちの課題研究をさらに深め、グローバルな視点からさらに探究・解決を行っていくために主体的に学習を行うための旅行としましょう。

さらに、台湾でのフィールドワークの結果を論文に加えることで、グローバルな視点を持った論文の完成を目指しましょう。12 月には 2 回の総合学習の時間が予定されています。合計 4 時間ありますので、夏休み明けに提出してもらった個人での課題研究レポートⅡをベースに、班として論文は 12 月中に完成させることができるはず。班担当への提出締切 1 月 6 日(金)。最終提出締切 1 月 20 日(金)となっていますが、12 月中に一度班担当の先生に提出できるといいですね。

“サンタ・プロジェクト”へのご協力をお願い

2 学年 SGH スタッフリーダー

お礼：多くの文房具が集まり、SGH 事業推進室を通じて寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

(裏面に連絡が続きます)

長野高校 2 学年 SGH 通信	かかわ <b>五世界に繋る</b>	金鵒ファイルに保存 第 19 号 (通算 45 号) 2016 年 12 月 22 日 (木)
------------------------	----------------------	---

化協会(ANPI)に寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。

## 課題研究もよいよ大詰め。研究論文提出について

1 年次から続けてきた課題研究も研究論文の提出をもって一区切りとなります。以下の日程に従って、期限を守って提出してください。(12 月中に一度班担当の先生に提出できるといいですね)

《連絡》

### • 論文の提出枚数について

「A4 3 頁以上 (班(ユニット)で 3 ページ以上、班員数×1 ページ以内)」

とありますが、「ページ数が足りない!!」という声が多数届いています。枚数はオーバーしても構いません(一言 SGH 系の先生に声をかけてください)。

### • 体裁について

論文が完成したら、通し番号や書式が規定に沿っているか確認しておきましょう。

• みなさんの論文は公開となります。「素晴らしいもの」である必要はありませんが、誠実に、前向きに論文作成を行ってください。後輩たちにとって君たちの論文は宝ものです。

• 班担当の先生にチェックしていただいた論文は 1 月 20 日(金)までに 2 部印刷して、班担当の先生と SGH 事業推進室に提出してください。

• 論文は Google apps に保存し、以下のアドレスを共有してください。

shiratori@sgh-nagano.com / hirosatooike-SGH@sgh-nagano.com

回	月日	時間	項目	内容
	1月6日(金)			論文班担当の先生への提出締切 (班長またはユニットリーダーは1月6日までに班担当の先生に論文原稿を提出する) →班担当の先生は1月13日までに添削し、班長またはユニットリーダーに返却してください。
21	1月17日(火) 18日(水)	総合学習⑭	論文最終チェック 論文提出 来年度の計画	①総合学習の授業担当者より論文の返却 (班担当チェック済のもの) ②各ユニットで再検討 →推敲が終了したら、ファイルを保存 →班長またはユニットリーダーは論文を2部印刷し、 A: 班担当の先生、B: SGH事業推進室に提出する。
	1月20(金)			論文最終締め切り: 班長またはユニットリーダーは論文を2部印刷し、A: 班担当の先生、B: SGH事業推進室に提出する。

### “サンタ・プロジェクト” へのご協力のお礼

みなさんのご協力により多くの文房具が集まりました。SGH 事業推進室を通じて長野国際

長野高校 2 学年 SGH 通信	かかわ <b>五世界に繋る</b>	もうすぐ Merry X'mas 第 19 号 (通算 45 号) 2016 年 12 月 22 日 (木)
------------------------	----------------------	--

# 課題研究もよいよ大詰め。研究論文提出について

1 年次から続けてきた課題研究も研究論文の提出をもって一区切りとなります。以下の日程に従って、期限を守って提出してください。(12 月中に班担当の先生に提出できるといいですね)

回	月日	時間	項目	内容
	1月6日(金)			論文班担当の先生への提出締切(班長またはユニットリーダーは1月6日までに班担当の先生に論文原稿を提出する) →班担当の先生は1月13日までに添削し、班長またはユニットリーダーに返却してください。
21	1月17日(火) 18日(水)	総合学習⑭	論文最終チェック 論文提出 来年度の計画	②各ユニットで再検討 →推敲が終了したら、ファイルを保存 →班長またはユニットリーダーは論文を2部印刷し、 A: 班担当の先生、B: SGH事業推進室に提出する。
	1月20(金)			論文最終締め切り: 班長またはユニットリーダーは論文を2部印刷し、A: 班担当の先生、B: SGH事業推進室に提出する。

## 《連絡》

### • 論文の提出枚数について

「A4 3 頁以上 (班(ユニット)で3 ページ以上、班員数×1 ページ以内)」

とありますが、「ページ数が足りない!!」という声が多数届いています。枚数はオーバーしても構いません(一言 SGH 係の先生に声をかけてください)。

### • 体裁について

論文が完成したら、通し番号や書式が規定に沿っているか確認しておきましょう。

• みなさんの論文は公開となります。「素晴らしいもの」である必要はありませんが、誠実に、前向きに論文作成を行ってください。後輩たちにとって君たちの論文は宝ものです。

• 班担当の先生にチェックしていただいた論文は 1 月 20 日(金)までに 2 部印刷して、班担当の先生と SGH 事業推進室に提出してください。

• 論文は Google apps に保存し、以下のアドレスを共有してください。

shiratori@sgh-nagano.com / hirosatooike-SGH@sgh-nagano.com

## 横浜サイエンスフロンティア高校 23 名との SGH 合同研修 in 小布施 参加者募集!

- 1 日 時 2 月 4 日(土) 13:00~2 月 5 日(日) 15:00 \* 予定 一泊二日
- 2 会 場 小布施町内各所 (宿泊はホテルの予定)
- 3 内 容 グループによる探求活動 \* 大学生のサポートあり  
(フィールドワーク、ディスカッション、プレゼンテーション 等)
- 4 費 用 12,000 円 \* 予定(そのうち自己負担 9,500 円、補助 2,500 円)
- 5 募集人数 1, 2 年生 あわせて 8 名まで \* 応募者多数の場合は選考。
- 6 申込み SGH 事業推進室 白鳥まで
- 7 締め切り 1 月 6 日(金) 17:00 厳守 \* 休み明け最初の授業日です。

横浜サイエンスフロンティア高校は開校 8 年目という若い高校ですが、SSH (スーパーサイエンスハイスクール) 及び SGH (スーパーグローバルハイスクール) に指定され、課題研究で様々な科学コンテストや学会等においても高い評価を得ています。

その 1, 2 年生から選抜された 23 名が小布施で、本校海外交流アドバイザー大宮透先生のコーディネートのもと、一泊二日の研修を行います。そこに長野高生にもぜひ参加してほしい、との要請です。「多様性の中での協働」を求めていることで、皆さんにとってもよい学びとなるでしょう。

昨年のテーマは「小布施の社会課題」で、今年も同様のテーマになると思われます。グループに分かれて町内でフィールドワークを行い、ディスカッションによる「課題設定」、さらにそのプレゼンテーションを行う—— 長野高校の課題研究と重なりますね。1 年生にとっては直後の「課題研究中間発表会」の参考に、2 年生にとっては自分たちの活動の振り返り、さらには 3 年での「善光寺グローバルサミット」を構想するヒントが得られるでしょう。

参加希望者は**班活のスケジュール等確認し、おうちの方と相談して**申し込み書を提出して下さい。



## ----- 切り取り -----

横浜サイエンスフロンティア高校との SGH 合同研修 参加申込書

横浜サイエンスフロンティア高校との SGH 合同研修への参加を申し込みます。

生徒 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 組 \_\_\_\_ 番 氏名

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

\* 申込みは SGH 事業推進室 白鳥まで。 締め切り 1 月 6 日(金) 厳守。

## “サンタ・プロジェクト” へのご協力のお礼

みなさんのご協力により多くの文房具が集まりました。SGH 事業推進室を通じて長野国際化協会 (ANPI) に寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。